

福祉のまちづくり推進事業 外部評価資料（自己評価シート） ※2017年度～2020年度

事業名	(1) バリアフリー基本構想の進行管理事業
担当課	交通事業推進課

■取組内容

2017年度	<ul style="list-style-type: none"> ・南町田駅周辺地区バリアフリー基本構想を改定しました。 ・特定事業計画の2016年度の進捗状況を確認するために、各特定事業者に対し、8月に調査票を配布しました。また、確認結果を12月のバリアフリー部会で報告しました。
2018年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「つくし野駅周辺地区バリアフリー基本構想」、及び「玉川学園前駅周辺地区バリアフリー基本構想」を改定しました。
2019年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「鶴川駅周辺地区バリアフリー基本構想」を改定しました。
2020年度	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区に位置付けられている特定事業の進捗状況の確認を行いました。

■評価結果

評価項目	2017年度		2018年度		2019年度		2020年度		
	評価	具体的内容	評価	具体的内容	評価	具体的内容	評価	具体的内容	
プロセス評価	1 意見収集	十分設けた	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉のまちづくり推進協議会及びバリアフリー部会において、南町田駅周辺地区バリアフリー基本構想の改定(案)や、特定事業計画の進捗状況について事務局から報告し、意見を伺いました。また、「広報まちだ」に掲載し意見収集するほか、基本構想(素案)に対し、公共施設(図書館等)で、2月に市民意見を募集しました。 	十分設けた	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉のまちづくり推進協議会及びバリアフリー部会において、2地区のバリアフリー基本構想改定版(案)について事務局から報告し、委員の意見を伺いました。また、基本構想改定版(素案)に対し、12月に市民意見を募集しました。 	十分設けた	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉のまちづくり推進協議会及びバリアフリー部会において、当該地区のバリアフリー基本構想改定版(案)について事務局から報告し、委員の意見を伺いました。また、基本構想改定版(素案)に対し、広報やホームページ上で市民意見を募集しました。 	設けていない	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は既存の特定事業の進捗確認を行っており、基本構想の大きな改定を行わなかったため、多様な意見を取り入れる機会がありませんでした。
	2 意見反映	十分ではないが反映されている	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー部会等で市民からいただいた意見を、改定したバリアフリー基本構想等に反映しています。 	十分ではないが反映されている	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー部会等や市民意見募集において頂いた意見について各特定事業者と協議を行い、バリアフリー基本構想に特定事業として反映しています。 	十分ではないが反映されている	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー部会等や市民意見募集において頂いた意見について各特定事業者と協議を行い、バリアフリー基本構想に特定事業として反映しています。 	十分ではないが反映されている	<ul style="list-style-type: none"> ・過去のバリアフリー部会等や市民意見募集において頂いた意見について各特定事業者と協議を行っており、バリアフリー基本構想に特定事業として反映しています。
	3 関係機関連携	十分ではないが連携している	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー部会等において、特定事業計画に定めている施策の取組状況を定期的に報告しています。また、バリアフリー基本構想の改定の際に、東急電鉄、道路管理者、警察、郵便局、病院など関係機関から意見を伺いました。 	十分ではないが連携している	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー部会等において、特定事業計画に定めている施策の取組状況を定期的に報告しています。また、バリアフリー基本構想の改定の際に、東急電鉄、道路管理者、警察、郵便局、病院など関係機関から意見を伺いました。 	十分ではないが連携している	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー部会等において、特定事業計画に定めている施策の取組状況を定期的に報告しています。また、バリアフリー基本構想の改定の際に、鉄道事業者、道路管理者、交通管理者など関係機関から意見を伺いました。 	十分ではないが連携している	<ul style="list-style-type: none"> ・特定事業計画に定めている施策の取組状況につき各関係機関から報告を受け、必要に応じて協議を行っています。

評価項目	2017年度		2018年度		2019年度		2020年度	
	評価	具体的内容	評価	具体的内容	評価	具体的内容	評価	具体的内容
プロセス評価	4 広報・PR	<p>十分ではないが広報・PRしている</p> <p>・町田市バリアフリー基本構想の改定について、町田市ホームページや広報まちだで公表しています。</p>	<p>十分ではないが広報・PRしている</p> <p>・町田市バリアフリー基本構想の改定について、町田市ホームページや広報まちだで公表しています。</p>	<p>十分ではないが広報・PRしている</p> <p>・町田市バリアフリー基本構想の改定について、町田市ホームページや広報まちだで公表しています。</p>	<p>十分ではないが広報・PRしている</p> <p>・町田市バリアフリー基本構想の改定について、町田市ホームページや広報まちだで公表しています。</p>	<p>十分ではないが広報・PRしている</p> <p>・町田市バリアフリー基本構想の改定について、町田市ホームページや広報まちだで公表しています。</p>	<p>十分ではないが広報・PRしている</p> <p>・町田市バリアフリー基本構想の概要について、町田市ホームページや広報まちだで公表しています。</p>	
	5 工夫・改善	<p>十分ではないが工夫・改善している</p> <p>・特定事業計画の内容を把握するため、現地調査を行っています。</p>	<p>十分ではないが工夫・改善している</p> <p>・障がい当事者や地元住民の意見を基本構想に反映するため、委員と共に現地調査を行っています。</p> <p>【事業者の件数】 進捗確認を行った事業者数:4 現地確認・ヒアリングを実施した事業者数:4</p>	<p>十分ではないが工夫・改善している</p> <p>・障がい当事者や地元住民の意見を基本構想に反映するため、委員と共に現地調査を行っています。</p> <p>【事業者の件数】 進捗確認を行った事業者数:3 現地確認・ヒアリングを実施した事業者数:4</p>	<p>十分ではないが工夫・改善している</p> <p>・障がい当事者や地元住民の意見を基本構想に反映するため、委員と共に現地調査を行っています。</p> <p>【事業者の件数】 進捗確認を行った事業者数:3 現地確認・ヒアリングを実施した事業者数:4</p>	<p>十分ではないが工夫・改善している</p> <p>・障がい当事者や地元住民の意見を基本構想に反映するため、委員と共に現地調査を行う機会を設けています。</p>		

評価項目		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
6 実績評価	進捗状況	目標通り進んでいる	目標通り進んでいる	目標通り進んでいる	目標通り進んでいる
7 効果評価	市民の満足	十分ではないが満足されていると思う	十分ではないが満足されていると思う	十分ではないが満足されていると思う	十分ではないが満足されていると思う
	市民の認知	十分でないが認知されている	十分でないが認知されている	十分でないが認知されている	十分でないが認知されている

■スパイラルアップの内容

2017年度	・バリアフリー基本構想の策定から、3年～5年程度が経過しているため、新たなまちづくりの変化に応じた見直しを順次実施しています。2018年度については、玉川学園前周辺地区と鶴川駅周辺地区の基本構想を改定する予定です。
2018年度	・市内10地区のバリアフリー基本構想の改定を順次行っており、2019年度は鶴川駅周辺地区バリアフリー基本構想を改定する予定です。
2019年度	・バリアフリー基本構想の策定から、5年程度が経過しているため、新たなまちづくりの変化に応じた見直しを順次実施しています。2020年度は、市内10箇所の重点地区における特定事業の進捗確認などを行い、取組状況の確認を行うと共に、基本構想改定のあり方を検討していく予定です。
2020年度	・バリアフリー基本構想の策定から時間が経過しているため、新たなまちづくりの変化に応じた見直しを順次実施しています。特定事業の進捗確認などを行った上で、各事業者と今後の整備につき十分に調整を行っていくと共に、バリアフリー法の改正などに合わせた基本構想のあり方を検討していく予定です。